

事業所名

総合支援センターわかば

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

年

12 月

10 日

| | | | | | |
|-----------|---|--|--|-----|-------------------|
| 法人（事業所）理念 | ひとり、一人が主人公 | | | | |
| 支援方針 | 支援を必要とするすべてのこどもに福祉サービスが受けられるように努める。 本人および、ご家族の生活向上に資するように努める。 | | | | |
| 営業時間 | 10 時 | 分から | 16 時 | 分まで | 送迎実施の有無 ○あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 4～8人程度のグループで感覚・運動・制作など計画に沿った活動を行っている。 ○ 活動や場所に慣れ、生活リズムを整えることからスタートし、併行通園先につながった場合は、通園先などと話し合いながら登園曜日を調整している。 ○ 食事・排泄・衣服の着脱など、基本的な生活スキルが身につくように併行通園先や家庭と連携しながらSST（ソーシャルスキルトレーニング）を個々のペースで無理のないように実施している。 ○ 野菜の栽培やクッキングなどの食育活動を取り入れている。 | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ○ トランポリン、平均台活動などの活動を通して、身体のイメージづくり、体幹の強化、筋力がつくようにしている。 ○ 屋外活動（公園の遊具をつかった活動）で体を使った遊びを体験している。 ○ 感覚遊びやプール遊びを通して様々な感覚になれるよう支援を行っている。 ○ 外部専門講師（太陽スポーツクラブ）による運動指導を年数回実施している。 ○ 外部専門講師（どるちえミュージック）によるリトミック指導を年数回実施している。 | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 日々の活動を構造化し、自分が登園してから帰宅するまでの流れを理解し、大きな環境の変化で混乱しないよう配慮している。 ○ クラスを固定化し定着できるように配慮している。変化がある場合は、事前に説明するなどの配慮を行っている。 ○ 必要に応じて自分の靴箱やボックスがわかりやすいよう写真や絵で理解できるよう視覚支援を行っている。 | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ○ 少人数で関わりをもち、場に応じたコミュニケーション力が養えるようにしている。 ○ 日常の数名のグループ活動の中で、他の児童とのコミュニケーションの経験と語彙を獲得できるよう支援を行っている。 ○ 保護者・本人にご希望があり、ニーズがある場合は、WISC・MSPAといったスクリーニングを行い、現在の語彙やコミュニケーション能力についてより詳細に把握することや、どのような支援を要するかについて助言を行う。 | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 数人のグループでの活動の中で、自分の気持ちの理解・相手の気持ちの理解・自分の行動で相手がどのような気持ちになるのか等、個々の成長の段階に応じて支援、ことばかけを行っている。 ○ 人間関係社会性の能力や特性は個人差が大きい、こどもの今の状態から少しずつ活動を通して社会性・協調性を伸ばしていけるよう支援を行っている。 ○ 屋外活動などで公共の施設を利用し、ルールやマナーの理解につながるようにしている。 | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者面談、親子教室、親子療育を通して、子育てのサポートができるようにしている。 ○ 家庭での支援の在り方について、随時ご相談を受け支援を行っている。 ○ 相談の中で必要な場合は、通所以外の福祉サービスにつないでいる。 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 併行通園先と情報の共有を行い、連携を図っている。 ○ 進学や転園で必要な場合は移行シートを作成し支援している。 ○ 移行に際し必要な場合はWISCやMSPAを実施し進路選択の参考にして頂いている。 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 担当者会議に参加し、情報の共有を行っている。 ○ 各関係機関と情報を共有している。 ○ 併行利用している幼稚園・保育園・こども園等と連携を図っている。 ○ 指宿市自立支援協議会 こども支援部会に参加し、連携を図っている。 | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の年間研修計画に基づいて研修を実施している。 ○ 自己研鑽のための研修参加を奨励している。 ○ 長崎大学子どもの心の医療・教育センターおよび、ワーキングメモリ教育推進協会の研修を受講している。 | | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月、避難訓練を実施している。 ○ 定期的に『弁当の日』を設けている。 ○ 外部専門家（太陽スポーツクラブ・どるちえミュージック）の他、トランポリンなど年間の活動計画を作成し実施している。 ○ 夏祭り・ハロウィン・クリスマス会等季節の行事を活動に取り入れている。 ○ 年度のはじめに「保護者と職員の語る会」を実施し、活動の様子を紹介し、職員紹介など保護者と意見交換する機会を設けている。 ○ 年度のはじめに、就学に関する相談会を開催し、特別支援についての制度や手続き・スケジュール・学童・放課後等デイサービスについての情報提供を広く一般の方にも行っている。 | | | | |